

## 【第7編】河川海岸編

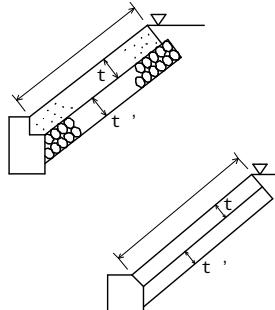
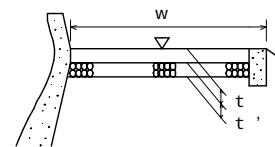
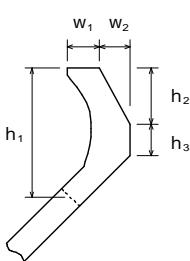
単位: mm

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値
7 河 川 海 岸 編	1 堤 防 ・ 護 岸	3 護 岸 基 礎 工	5		場所打コンクリート工	基 準 高	± 30
						幅 w	- 30
						高 さ h	- 30
						延 長 L	- 200
7 河 川 海 岸 編	1 堤 防 ・ 護 岸	3 護 岸 基 礎 工	6		海岸コンクリートブロック工	基 準 高	± 50
						ブロック厚 t	- 20
						ブロック縦幅 w <sub>1</sub>	- 20
						ブロック横幅 w <sub>2</sub>	- 20
						延 長 L	- 200
7 河 川 海 岸 編	1 堤 防 ・ 護 岸	4 護 岸 工	4		海岸コンクリートブロック工	基 準 高	± 50
						法 長	< 5 m
							- 100
							5 m
							× (- 2 %)
						厚 さ t	- 50
						延 長 L	- 200

測定基準	測定箇所	摘要
施工延長 40m (測点間隔 25m の場合は 50m ) につき 1 箇所、延長 40m (又は 50m ) 以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。		
ブロック個数 40 個につき 1 箇所の割で測定。基準高、延長は施工延長 40m (測点間隔 25m の場合は 50m ) につき 1 箇所、延長 40m (又は 50m ) 以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。		
施工延長 40m (測点間隔 25m の場合は 50m ) につき 1 箇所、延長 40m (又は 50m ) 以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。		

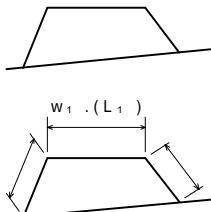
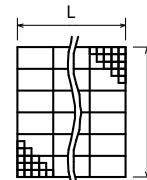
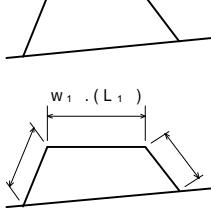
単位: mm

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	
7 河 川 海 岸 編	1 堤 防 ・ 護 岸	4 護 岸	5 被 覆 工		コンクリート被覆工	基 準 高	± 50	
						法 長	< 3 m	- 50
							3 m	- 100
						厚 さ $t$	$t < 100$	- 20
							$t \geq 100$	- 30
						裏 込 材 厚 $t'$	- 50	
						延 長 L	- 200	
7 河 川 海 岸 編	1 堤 防 ・ 護 岸	6 天 端 被 覆 工	2		コンクリート被覆工	基 準 高	± 50	
						幅 w	- 50	
						厚 さ t	- 10	
						基 础 厚 $t'$	- 45	
						延 長 L	- 200	
7 河 川 海 岸 編	1 堤 防 ・ 護 岸	7 波 返 工	3		波返工	基 準 高	± 50	
						幅 $w_1, w_2$	- 30	
						高さ $h < 3 m$ $h_1, h_2, h_3$	- 50	
						高さ $h \geq 3 m$ $h_1, h_2, h_3$	- 100	
						延 長 L	- 200	

測定基準	測定箇所	摘要
施工延長 40m (測点間隔 25m の場合は 50m) につき 1 箇所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。		
施工延長 40m (測点間隔 25m の場合は 50m) につき 1 箇所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。		
施工延長 40m (測点間隔 25m の場合は 50m) につき 1 箇所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。		

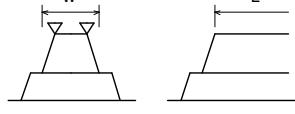
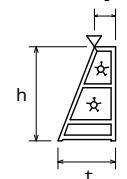
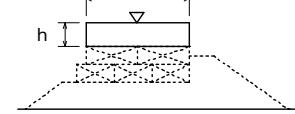
単位 : mm

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値
7 河 川 海 岸 編	2 突 堤 ・ 人 工 岬	3 突 堤 基 礎 工	4 捨 石 工			本均し	± 50
						表面均し	± 100
						荒均し 異形ブロック据付面 (乱積)の高さ	± 500
						異形ブロック据付面 (乱積)以外の高さ	± 300
						被覆均し 異形ブロック据付面 (乱積)の高さ	± 500
						異形ブロック据付面 (乱積)以外の高さ	± 300
						法長	- 100
						天端幅 $w_1$	- 100
						天端延長 $L_1$	- 200
7 河 川 海 岸 編	2 突 堤 ・ 人 工 岬	3 突 堤 基 礎 工	5 吸 出 し 防 止 工			幅 $w$	- 300
						延長 $L$	- 500
7 河 川 海 岸 編	2 突 堤 ・ 人 工 岬	4 突 堤 本 体 工	2 捨 石 工			基準高 異形ブロック据付面 (乱積)の高さ	± 500
						異形ブロック据付面 (乱積)以外の高さ	± 300
						法長	- 100
						天端幅 $w_1$	- 100
						天端延長 $L_1$	- 200

測定基準	測定箇所	摘要
施工延長 10mにつき、1測点当たり5点以上測定。		
幅は施工延長 40m(測点間隔 25mの場合は 50m)につき 1箇所、延長 40m(又は 50m)以下の中は 1 施工箇所につき 2箇所、延長はセンターライン及び表裏法肩。		
施工延長 10mにつき、1測点当たり5点以上測定。		
幅は施工延長 40m(測点間隔 25mの場合は 50m)につき 1箇所、延長 40m(又は 50m)以下の中は 1 施工箇所につき 2箇所、延長はセンターライン及び表裏法肩。		

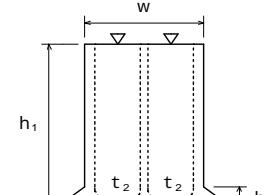
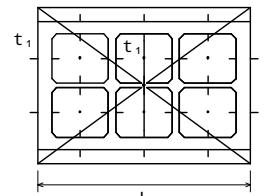
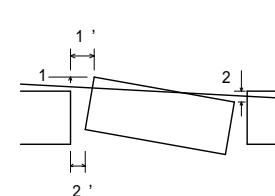
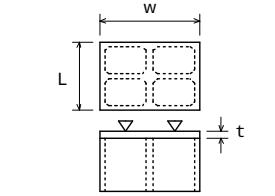
単位: mm

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値
7 河川 海岸 編	2 突 堤 ・ 人 工 岬	4 突 堤 本 体 工 事	5 9 10		海岸コンクリートブロック工 石碎工 場所打コンクリート工	基準高	(層積) ブロック 規格 26t 未満 $\pm 300$
						(層積) ブロック 規格 26t 以上	$\pm 500$
						(乱積)	$\pm$ ブロックの 高さの $1/2$
						天端幅 w	- ブロックの 高さの $1/2$
						天端延長 L	- ブロックの 高さの $1/2$

測定基準	測定箇所	摘要
施工延長 40m (測点間隔 25m の場合は 50m ) につき 1 箇所、延長 40m (又は 50m ) 以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。延長は、センターラインで行う。		
施工延長 40m (測点間隔 25m の場合は 50m ) につき 1 箇所、延長 40m (又は 50m ) 以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。		
施工延長 40m (測点間隔 25m の場合は 50m ) につき 1 箇所、延長 40m (又は 50m ) 以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。		

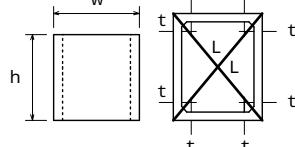
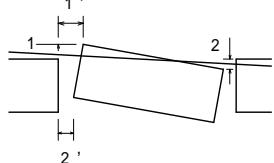
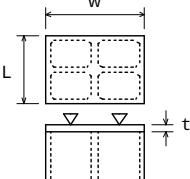
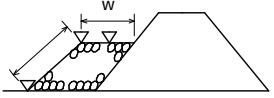
単位: mm

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値
7 河 川 海 岸 編	2 突 堤 ・ 人 工 岬	4 突 堤 本 体 工 作	11	1	ケーソン工 (ケーソン工製作)	パラストの基準高	碎石、砂 $\pm 100$
						コンクリート	$\pm 50$
						壁厚 $t_1$	$\pm 10$
						幅 $w$	+ 30, - 10
						高さ $h_1$	+ 30, - 10
						長さ $L$	+ 30, - 10
						底版厚さ $t_2$	+ 30, - 10
						フーチング高さ $h_2$	+ 30, - 10
7 河 川 海 岸 編	2 突 堤 ・ 人 工 岬	4 突 堤 本 体 工 作	11	2	ケーソン工 (ケーソン工据付)	法線に対する出入 1'、2'	ケーソン重量 2000 t 未満 $\pm 100$
							ケーソン重量 2000 t 以上 $\pm 150$
						据付目地間隔 1'、2'	ケーソン重量 2000 t 未満 100 以下
							ケーソン重量 2000 t 以上 200 以下
7 河 川 海 岸 編	2 突 堤 ・ 人 工 岬	4 突 堤 本 体 工 作	11	3	ケーソン工 (突堤上部工) 場所打コンクリート 海岸コンクリートブロック	基準高	陸上 $\pm 30$
						水中	$\pm 50$
						厚さ $t$	$\pm 30$
						幅 $w$	$\pm 30$
						長さ $L$	$\pm 30$

測定基準	測定箇所	摘要
各室中央部 1 箇所  底版完成時、各壁 1 箇所  各層完成時に中央部及び底版と天端は両端 完成時、四隅  各層完成時に中央部及び底版と天端は両端 底版完成時、各室中央部 1 箇所  底版完成時、四隅	 	
据付完了後、両端 2 箇所  据付完了後、天端 2 箇所		
1 室につき 1 箇所 (中心)		

単位: mm

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値
7 河川海岸編	2 突堤・人工岬	4 突堤本体工	12	1	セルラー工 (セルラー工製作)	壁厚 t	± 10
						幅 w	+ 20, - 10
						高さ h	+ 20, - 10
						長さ L	+ 20, - 10
7 河川海岸編	2 突堤・人工岬	4 突堤本体工	12	2	セルラー工 (セルラー工据付)	法線に対する 出入 1、2	± 50
						隣接ブロックとの間隔 1'、2'	50 以下
7 河川海岸編	2 突堤・人工岬	4 突堤本体工	12	3	セルラー工 (突堤上部工) 場所打コンクリート 海岸コンクリートブロック	基準高 陸上	± 30
						水中	± 50
						厚さ t	± 30
						幅 w	± 30
						長さ L	± 30
7 河川海岸編	2 突堤・人工岬	5 根固め工	2		捨石工	基準高 異形△凹据付面 (乱積)の高さ	± 500
						異形△凹据付面 (乱積)以外の高さ	± 300
						法長	- 100
						天端幅 w	- 100
						天端延長 L	- 200

測定基準	測定箇所	摘要
型枠取外し後全数		
据付後ブロック 1個に2箇所(各段毎)		
1室につき1箇所(中心)		
施工延長 10mにつき、1測点当たり5点以上測定。		
幅は施工延長 40m(測点間隔 25mの場合 50m)につき1箇所、延長 40m(又は 50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所、延長はセンターライン及び表裏法肩。		

単位: mm

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値
7 河川海岸編	2 河川海岸編	5 突堤・人工岬	3 根固め工		根固めブロック工	基準高	層 積 $\pm 300$
						乱 積 $\pm t / 2$	
						厚さ $t$ $- 20$	
						幅 $w_1$ $w_2$ $- 20$	
						層 積 $- 20$	
						乱 積 $- t / 2$	
						延長 $L_1$ $L_2$ $- 200$	
						層 積 $- t / 2$	
7 河川海岸編	2 河川海岸編	6 突堤・人工岬	3 消波工		消波ブロック工	基準高	層 積 $\pm 300$
						乱 積 $\pm t / 2$	
						厚さ $t$ $- 20$	
						幅 $w_1, w_2$ $- 20$	
						延長 $L_1, L_2$ $- 200$	
7 河川海岸編	3 海域堤防(人工リーフ、離岸堤、潜堤)	3 海域堤防基礎工	3 捨石工		捨石工	基準高	本均し $\pm 50$
						荒均し	異形ブロック据付面(乱積)の高さ $\pm 500$
						被覆均し	異形ブロック据付面(乱積)以外の高さ $\pm 300$
						被覆均し	異形ブロック据付面(乱積)の高さ $\pm 500$
						被覆均し	異形ブロック据付面(乱積)以外の高さ $\pm 300$
						法長	$- 100$
						天端幅 $w_1$	$- 100$
						天端延長 $L_1$	$- 200$

測定基準	測定箇所	摘要
施工延長 40m (測点間隔 25m の場合は 50m )につき 1 箇所。延長 40m (又は 50m )以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。 幅、厚さは 40 個につき 1 箇所測定。		1 施工箇所毎
施工延長 40m (測点間隔 25m の場合は 50m )につき 1 箇所。延長 40m (又は 50m )以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所。 幅、厚さは 40 個につき 1 箇所測定。		1 施工箇所毎
施工延長 10m につき、1 测点当たり 5 点以上測定。		幅は施工延長 40m (測点間隔 25m の場合は 50m )につき 1 箇所、延長 40m (又は 50m )以下のものは 1 施工箇所につき 2 箇所、延長はセンターライン及び表裏法肩。